

テニユア・トラック教員 難波 卓司 (なんば たくし) 総合研究センター特任助教が、公益財団法人 武田科学振興財団の 2014 年度研究助成に採択されました。

難波 卓司総合研究センター特任助教が、公益財団法人 武田科学振興財団の 2014 年度研究助成に採択され、11 月 12 日(水)にシェラトン都ホテル東京(東京都港区白金台)にて開催された平成 26 年度贈呈式に出席いたしました。

難波特任助教が採択された研究助成「医学系研究奨励」は、国内の大学医学部および大学の医学系研究部門またはその他の医学系研究機関に所属する研究者を対象とし、医学の進歩、発展に貢献する独創的な研究への助成を目的とするものです。

難波特任助教は、癌領域、精神・神経・脳領域、感染症、基礎、臨床の 5 つのプログラムのうち、癌領域において、『オートファジーとアポトーシスを制御する新たな癌抑制遺伝子の発見と新規抗癌ターゲットの探索』という研究テーマにて交付対象者に選ばれました。

